

共通科目	地域医療特論 Advanced Study & Research for Community Medicine	DM_3003	開講	毎年・ 隔年	
			区分	選択	
単位	1 単位	科目責任者	井上和男 教授 (ちば地域医療)	授業形態	講義・演習

概要	<p>① 我が国の地域医療の沿革を、政策、社会制度、専門医療との関わり、保健医療福祉との連携などの面から体系的に理解する。</p> <p>② 地域医療の実践において生じた疑問や仮説に対して行うPractice based research (PBR)についてその理念と実例を学び、演習において研究を計画立案する。</p> <p>③ 日々の多忙な臨床業務の中でいかに効率よく研究を行うか、その実践方法を計画の諸段階から論文投稿まで学ぶ。</p> <p>④ 院生の学習上の便宜および双方向教育による学びの向上を図るため、ZOOMによるオンデマンド講義を検討する(事前周知)。</p>
到達目標	<p>① 地域医療の現場における経験から、PBRの研究疑問や仮説を形成できる。</p> <p>② 実際に現場において実践可能なPBRの研究計画を立案できる。</p>
事前事後学修	<p>1. 科目責任者によるPractice based researchの説明記事が以下の雑誌に6回連載されているので、あらかじめ読んでおくこと。 井上 和男. JIM Lecture プライマリ・ケア医だからできる臨床研究入門(第1-6回) JIM: Journal of Integrated Medicine 2013年8月号-2014年1月号.</p> <p>2. 科目責任者によるWebサイトを閲覧しておくこと。 www.chiikiiryu.jp</p> <p>1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。</p>
評価方法	講義・演習の課題(60%)、演習における報告発表(20%)、討議内容(20%)を評価する。
教科書・参考書	特に指定なし。
履修上の注意事項	<p>疫学・統計学についても学んでおくこと。</p> <p>試験やレポート等に対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。</p> <p>この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。</p>
オフィスアワー	<p>井上和男 大学棟6階 医学部長室前フリースペース 毎週木曜日16-17時</p> <p>メールアドレス：inouek@med.teikyo-u.ac.jp にて受け付ける、</p> <p>ZOOMによるリモート面談も可であり積極的に推奨する。その場合は、日時は随時。</p>

No.	月日	時間	講義タイトル	担当者	備考
1			地域医療、プライマリ・ケア概論	井上和男 教授 (ちば地域)	ちば総合 医療センター (詳細は後日連絡)
2			地域医療政策:歴史と現状、問題点	井上和男 教授 (ちば地域)	
3			保健医療福祉の連携、家庭医療、在宅医療	井上和男 教授 (ちば地域)	
4	2021年度 開講なし		Practice based research ①	井上和男 教授 (ちば地域)	
5			Practice based research ②	井上和男 教授 (ちば地域)	
6			Practice based research 実践編①	井上和男 教授 (ちば地域)	
7			Practice based research 実践編②	井上和男 教授 (ちば地域)	
8			地域医療研究の立案演習①	井上和男 教授 (ちば地域)	
9			地域医療研究の立案演習②	井上和男 教授 (ちば地域)	
10			地域医療研究の立案演習③	井上和男 教授 (ちば地域)	
その他の演習・セミナー等					

※講義日程の変更・追加の連絡等がある場合、登録されているメールアドレスに連絡します。